

新 津市合併10周年記念事業

津市防災だより

平成28年4月16日発行

平成28年 第1号

危機管理部 防災室

☎229-3104 FAX 223-6247

津市防災だより発刊！

自主防災組織の活動紹介と防災情報をお知らせします

災害による被害を予防・軽減するためには、「自助」「共助」「公助」の連携による地域防災力の向上が不可欠です。津市防災だよりでは、市民の皆さんの防災意識を高め、自主防災組織など

の活動活性化と結成を促進するため、家庭での防災対策「自助」、地域の自主防災協議会などによる防災活動の取り組み「共助」、津市による防災対策の取り組み「公助」を紹介していきます。

共助による「災害に強いまちづくり」を 津市自主防災協議会 会長 中川幹夫

平素は、津市自主防災協議会の運営に格別のご協力、ご支援を賜りましてありがとうございます。「津市防災だより」の発刊にあたり一言ごあいさつをさせていただきます。

津市自主防災協議会は、「自分たちのまちは自分たちで守る」の理念のもと、市町村合併前の旧市町村を単位とする津、久居、河芸、芸濃、美里、安濃、香良洲、一志、白山、美杉の10地域で、それぞれの特性に応じた活動を展開しております。

津市では平成18年1月1日の市町村合併後から自主防災組織の結成促進や育成活動に取り組み、現在自主防災組織数は、津市全体で685組織、組織率は98.4%になっております。今後は、組織率100%を目指し、未結成の自治会や

新興団地、マンション等の自治会の結成に合わせた自主防災組織の新規結成を引き続き促進していく必要があります。

また、組織は結成しているものの活動が停滞している自主防災組織も見受けられます。南海トラフを震源とする地震等の大規模災害においては、「公助」による取り組みにも限界があるため、我々自主防災協議会が主体となって避難行動要支援者の支援活動や避難所の運営に取り組んでいく必要があります。

「災害に強いまちづくり」は「共助」の取り組みなしには成り立ちません。自主防災協議会の活動が本市の防災力の向上に資するようこれからも邁進して参ります。



自助 家庭でできる防災対策

津市防災情報メールの登録を！

津市が配信する「台風や大雨情報」「地震関連情報」「国民保護情報」を確実に入手することで、適切な避難行動につなげましょう。



登録はQRコードから！

- 防災行政無線放送と同じ内容
- 迅速に情報をお届け



公助 市が行う防災対策

補助金を交付します

- 対象** 自主防災会を構成する自治会
自主防災会および地区自主防災協議会
- 内容** 防災資機材等の購入・修繕や防災活動に要する費用 ※申請は年1回
- 金額** 補助対象経費の2分の1の額(10万円限度)
- 申請期限** 6月30日(木)
- ※詳しくは防災室または各総合支所地域振興課にご相談ください。